

# 平成19年度 12月補正予算案の概要

京 都 府



# 補正予算案の内容

来年に迫った「源氏物語千年紀」への対応や国の予算内示を踏まえ、この時期に対応しなければならない事業に限定し、補正予算を編成

- ◆ 「源氏物語千年紀」を踏まえた伝統産業活性化事業
- ◆ 土木建築部関係公共事業

補正予算の規模

一般会計 282百万円



# 「源氏物語千年紀」匠の技継承事業 (伝統産業活性化事業)

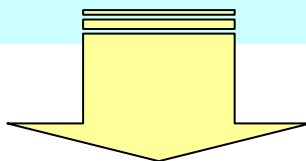
## ① 匠の技継承型事業

2百万円

(他に債務負担行為64百万円)

◆「源氏物語五十四帖」の各場面をモチーフとした逸品の制作(西陣織、京友禅、蒔絵等)

制作企画委員会の設置 ⇨ 仕様、作者等を選定



### 主な活用方法

- 記念展示会(20年11月)の開催
- 京都文化博物館での常設展示
- 府内巡回展(美術館等)の開催、京都迎賓館への貸出し等

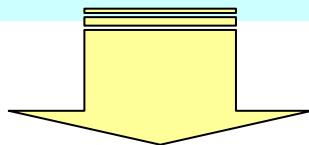


# 「源氏物語千年紀」匠の技継承事業 (伝統産業活性化事業)

## ② 匠の技活用型事業

◆源氏物語をテーマとした職人さんによる伝統工芸品  
(記念品等)の制作

産地組合等へ公募し、仕様等を決定



### 主な活用方法

➤「源氏物語千年紀」事業や国際交流事業等に活用



# 土木建築部関係公共事業

国において創設された「地域自立・活性化交付金」の内示

◆観光などの地域資源を生かした地域の自立・活性化を図るための道路整備を実施

280百万円

## 事業内容

### ◎丹後・伊根地域

伊根の舟屋へのアクセス道路整備、丹後あじわいの郷へのバイパス整備等

### ◎関西文化学術研究都市地域

関西文化学術研究都市へのアクセス道路の改良工事